## 経済学委員会 IEHA 分科会(第26期・第1回)

## 議事要旨

- 1. 会議名 経済学委員会 IEHA 分科会(第26期・第1回)
- 2. 日 時 令和6年3月16日(土)10時00分~11時00分
- 3. 会場 オンライン開催
- 4. 出席者 小島 傭平、小堀 聡、城山 智子、高槻 泰郎、谷本 雅之、古田 和子(6名)
- 5. 議 題:
- 1)委員長、副委員長、幹事の選出
- 2) 参加者の追加の手順について
- 3) 世界経済史会議 (WEHC) 2025 について
- 4) その他

## 議事録

1) 委員長、副委員長、幹事の選出

委員長に城山智子先生、幹事に高槻泰郎先生が選任された。副委員長の設置は 見送られた。

- 2) 参加者の追加の手順について
- 今後も追加すべき候補者がいれば、各委員から発議することについて確認した。
- 3) 世界経済史会議 (WEHC) 2025 について

若手研究者への旅費助成について、社会経済史学会では国際交流委員会が実施しているが、政治経済学・経済史学会や経営史学会でも同様の助成を検討して頂くこと、助成が難しくても告知についてご協力頂けるように、分科会委員を通じて呼びかけることが確認された。

日本学術会議から当分科会メンバーの内、1名をWEHCに派遣する件について、 そもそもこうした代表を選定する必要があるのかどうか、派遣するとして旅費 の補助が出るのか、という点について城山委員長が事務方に照会することが確認された。

## 4) その他

名古屋大学の木越義則先生を特任委員(日本学術会議の連携会員ではないが分 科会にご参加頂く委員)として追加することが承認された。

WEHC2025 では、学会を単位として申し込むセッションがあるが、この申し込みができるのは、Economic History Association に Membership Fee を支払っている学会のみとされている。この点について、日本では当分科会を通じて日本学術会議から Fee を支払うことになるが、今後、もしそのような申し込みがあれば、当分科会がとりまとめて申し込みを行うことについて確認された。また、6月に WEHC の理事会が Lund 大学で開催されるため、参加予定の城山委員長が、本件について情報収集をすることについて確認がなされた。

以上